

分析ナビ@jfrl の仕様変更について

2011 年 6 月 20 日より、分析ナビ@jfrl の以下の機能が変更されます。

- ① お問合せ画面での受付 No.の選択方法
- ② お申込みいただいた情報を元に新規ご依頼を作成した時の画面
- ③ ご依頼状況一覧画面の表示件数
- ④ 項目一覧での項目削除時の確認メッセージを削除
- ⑤ 検体形状の区分

以下に各機能変更についての詳細を解説いたします。

① お問合せ画面での受付 No.の選択方法

お問合せフォームでの受付 No.が、直近 25 件のドロップダウンからの選択 又は番号の入力の二通りの方法により入力可能となります。

お問合せフォーム

※は入力必須項目です。

受付No

直近25件から選択

上記以外

お問合せ分類 ※

件名 ※

お問合せ内容 ※

送信する資料

依頼情報CSVファイルや回答記入アンケートファイル等はこちらに設定してください。

A 受付No

直近25件から選択

上記以外

お問合せ分類 ※

件名 ※

お問合せ内容 ※

送信する資料

10000347
10000346
10000345
10000344
10000343
10000342
10000337
10000328
10000327
10000304
10000301
10000300
10000297
10000296
10000295
10000294
10000293
10000205
10000169
10000149
10000133
10000112
10000074
10000058
10000024

記入

B 受付No

直近25件から選択

上記以外

A 直近 25 件から選択にチェックを付けると、ドロップダウンで直近の受付 No.が 25 件まで表示されます。

B 上記以外にチェックを付けると、そのとなりのテキストボックス内に直接受付 No.を入力することが出来ます。

② お申込みいただいた情報を元に新規ご依頼を作成した時の画面

お申込みいただいた情報を元に新規のご依頼を作成された時に、メッセージを出して新しいご依頼が作成されたことが分かりやすくしました。また、新規ご依頼を作成された後に、検体項目画面に自動で移動するように変更いたしました。

申込内容確認

ご依頼状況 Step1 検体項目情報 Step2 料金概算 Step3 申込内容確認

この依頼内容はすでにお申込みが行われています。

受付No 10000342 受付事業所 東京本部

この内容を印刷

A 現情報を元に新規依頼作成

お客様情報

企業名 株式会社〇×〇×

事業部

部

課

郵便番号 999-9999

Web ページからのメッセージ

現情報を元に新規依頼を作成します。よろしいですか?

OK キャンセル

A のボタンを押すと B のメッセージが出ます。

ここで[OK]を押すと、新しい依頼が作成され、画面が C の「検体項目情報画面」に移ります。

検体項目情報

ご依頼状況 Step1 検体項目情報 Step2 料金概算 Step3 申込内容確認

検体No: 001 002 次へ

次の検体情報を作成 この検体情報をコピーして追加する 削除

検体情報

※ は必須項目です。すべての入力フィールドは外字入力不可です。

検体No 001 1検体分の検体名をご入力下さい。(20文字×4行=80文字まで)。

検体名 * おいしい飲料

No. 123

試験区分 * 普通

入力された検体名がそのまま成継書に表示されます。次の検体について入力する場合は「次の検体情報を作成」ボタンを押してください。

試験区分を至急にした場合、料金が異なることがあります。

③ ご依頼状況一覧画面の表示件数

今までのご依頼の一覧表示件数を、現在の 100 件から最大 300 件まで表示できるように増加させます。

④ 項目一覧での項目削除時の確認メッセージを削除

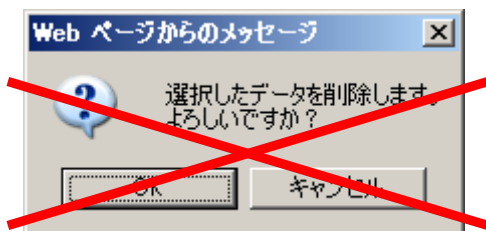
項目一覧画面で、削除ボタンを押した時に表示されていた「選択したデータを削除します。よろしいですか?」という確認メッセージを無くします。依頼作成時に複数項目を削除する場合は、作業の迅速化に繋がります。

項目一覧

項目選択

検体種別 食品・食品素材・食品添加物等

カテゴリー名	項目・セット名	標準単価	検体量目安		解説	削除
			液体	固体		
目的別	チアミン(ビタミンB1)	¥10,000	20g	20g	チアミン塩酸塩として、高速液体クロマトグラフィー法で測定。添加型がジベンゾイルチアミン、ビスベンチアミンの場合は該当しません。	削除
目的別	リボフラビン(ビタミンB2)	¥10,000	20g	20g	添加型がリボフラビン酪酸エステルの場合は別項目です。	削除
目的別	水分(加熱乾燥法)	¥2,800	30g	30g	加熱乾燥法による減量法。アルコールや酢酸を含有する場合は、乾燥減量からそれぞれの重量を分析し差し引く必要があります。	削除
目的別	たんぱく質	¥4,000	30g	15g	窒素定量換算法。ケルダール法により定量した全窒素量に係数を乗じる。カフェイン、テオブロミンなどを含有する場合は、これらが含有する窒素の考慮が必要です。	削除
目的別	脂質	¥5,300	40g	20g	有機溶剤(ジエチルエーテルなど)に可溶性成分の総量。ソックスレー抽出法、酸分解法など。	削除
目的別	灰分	¥3,300	45g	30g	550℃で灰化し、有機物及び水分を除いたもの残留物。直接灰化法。	削除
目的別	炭水化物	¥0	0g	0g	【栄養表示】水分、たんぱく質、脂質、灰分とあわせてご依頼ください。これらの値を100より差し引いた値となります。	削除
目的別	エネルギー【五成分用】	¥0	0g	0g	【栄養表示】たんぱく質、脂質、炭水化物とあわせてご依頼ください。各値にエネルギー係数を乗じて算出します。アルコール、有機酸、難消化性糖質などを含む食品は考慮が必要な場合があります。	削除
目的別	ナトリウム	¥5,500	40g	40g	栄養表示基準での表示必須成分であり、ナトリウムを低減した旨の強調表示も多く見られます。食品中では、加工食品、海産物に多く含まれています。	削除



←このメッセージを出なくしますので、削除ボタンを押すと直ちに項目が消えるようになります。誤って削除しないようにご注意ください。

⑤ 検体形状の区分の変更

「商品形態」が「商品形態(液体)」と「商品形態(液体以外)」の二つに分かれます。お手数ですが商品の形状に応じた使い分けをお願い致します。